

# IGAS 2015

International Graphic Arts Show

## 9月11日から東京ビッグサイトで開催

世界4大印刷機材展のひとつである「IGAS2015」(主催/印刷機材団体協議会、宮腰慶会長)が今年の9月11日から16日までの6日間、東京ビッグサイトで開催される。展示会テーマは、「Print+innovation プリントテクノロジーのさらなる挑戦!」。印刷における技術、サービス、ソリューションの変革と、それによる新ビジネス創出を提案し、活発なビジネス交流の場を提供するとともに、発注者やユーザーも巻き込んだ「印刷における課題解決・コミュニケーション展」を目指す。

### 展示会データ

名称…IGAS2015(International Graphic Arts Show2015)  
主催…印刷機材団体協議会  
後援…経済産業省、東京都、日本貿易振興機構、(一社)日本印刷産業連合会、(一社)日本印刷学会、(公社)日本印刷技術協会、全国段ボール工業組合連合会、(一財)デジタルコンテンツ協会、デジタルサイネージコンソーシアム他(申請予定)  
開催期間…2015年9月11日(金)~9月16日(水)まで  
開場時間…10時から17時  
入場料…2,000円(事前登録の場合は無料)  
会場…東京ビッグサイト 東館全館 東京都江東区有明3-11-1  
総面積…5万1,380㎡  
出展面積…2万3,000㎡



## Print + innovation プリントテクノロジーのさらなる挑戦!

IGAS2015は、世界4大印刷機材展のひとつと位置付けられる国際総合印刷機材展。東京ビッグサイト東ホールを使用して、展示場総面積は5万1,380平方メートル、出展面積は2万3,000平方メートルを予定。出展社数323社、出展小間数2,605小間(4月23日現在)、来場者数5万人を見込んでいる。

今回、IGAS2015開催において事務局が注力しているのは、「ブランドオーナー視点」と「海外来場者数倍増」の2点。従来の印刷機材展にとどまらず、印刷会社、そしてその先の顧客(ブランドオーナー)を巻き込んだ「印刷における課題解決・コミュニケーション展」を目指すとともに、海外来場者数を前回の5,000名から1万名に倍増させる計画を打ち出している。従来、海外来場者で最も多いのは韓国で、その後、中国、台湾と続く。今回は、とくにインドネシア、タイ、シンガポール、マレーシア、インドなどからの来場者増を図る計画だ。

### 5つの「+」でイベント展開

今回企画されているイベントは、JGAS2013でも開催された「+Session」(特別講演、パネルディスカッション、セミナー)、「+Tour」(5,000人規模で実施する見学ツアー)、「+Live Studio」(ライブイベントスポット)のほか、次世代印刷技術および新カテゴリーコーナーの「+Future」、海外出展者および来場者のためのビジネスマッチング「+International」が新たに加わる。

#### (+Session)

様々なテーマのもと、100本以上の特別講演、パネルディスカッション、セミナー等のイベントを開催し、経営者を含む購買決定者の来場を促進する。最新印刷技術の動向や印刷に関わるマーケティング、業態変革、新規事業等のビジネスに直結するテーマを用意する。

#### (+Tour)

会場内を実際に見学するツアーを5,000人規模で行う。様々なカテゴリーやテーマ毎にツアーを企画。出展者にとっては、自社の製品、技術、サービスをPRする絶好の機会でもあり、また海外来場者にとって参加しやすく有益なツアーコースも用意する予定。

#### (+Live Studio)

展示の見どころやトピックスをわかりやすく紹介することにより、来場者に展示会全体の把握を促すとともに、見落とされがちな小規模展示や新しいカテゴリーの展示にスポットをあてる。また、トークショーも充実させ、タイムリーな情報発信を行う。

#### (+Future)

3Dプリンター、プリントド・エレクトロニクス、次世代インクジェット、ナノテクノロジーなどの最先端技術、次世代印刷技術、最新マーケティング、ビジネスモデルなどのカテゴリーやテーマの出展者によるプレゼンテーションの場となる。

#### (+International)

海外来場者に対して、様々な情報提供と「おもてなし」を行うコーナーで、詳細な出展者情報の提供と、コーディネータを配置してのビジネスマッチングを行う。英語、中国語、韓国語のほか、インドネシア、マレーシア、タイなどからの来場者にも対応する。

